



お知らせ

News



【AP関連】Hi!wayシステムに新機能「Hi!step」「Hi!check」が加まりました！

2016年04月19日

平成26年度よりAPの取組として始まった学生情報システム「Hi!way（ハイウェイ）」の見直しが完了し、「Hi!step（ハイステップ）」「Hi!check（ハイチェック）」という新しい2つの機能が加わってHi!wayシステムがバージョンアップされました。

今回新しく加わった1つ目の機能「Hi!step」は、学生が入学から卒業までの自分の考えや思い、さまざまな活動を記録する学修ポートフォリオです。

「Hi!step」には、次の5つのステップがあります。

- ①「**マイストーリー**」：入学時の思いや将来の自分像などを記録し、自分自身を見つめ直す
- ②「**マイチャレンジ**」：大学在学時の目標設定や振り返りを記録する
- ③「**マイルポート**」：学修成果などの振り返りの参考となるデータを大学側からアップロードする
- ④「**マイアプローチ**」：自分の関心や強みなどを記録し、卒業後の職業観を明確にする
- ⑤「**マイアルバム**」：日々の学修活動や課外・学外活動など自分自身の体験・経験を記録する

2つ目の新機能「Hi!check」は、学修の成果や自分の成長の経年変化を可視化できる機能です。

「Hi!check」には、次の3つの項目があります。

- ①「**4×3の比治山力（自分の成長）**」：コア・アクティブ・ラーニング科目を通して自分自身が身につけた「4×3の比治山力」を「四つ葉のクローバー」の開きで確認する
- ②**成績の推移**：学期毎のG P Aの変化が折れ線グラフで表示され、成績の経年変化を確認する
- ③**免許・資格**：免許・資格の取得に必要な科目の成績が表示され、免許・資格について成果と課題を記録する

「Hi!step」で記録した日々の活動や自分の考えなどは、大学生活の記録のまとめとなるだけでなく、自分の価値観や興味・関心など自己分析の材料や就職活動の自己PRの引き出しとして活用することもできます。また「Hi!check」で成績や学修の成果の確認、目標設定・振り返りを行うことによって、自分の学修状況を客観的に捉え、自分のもっている力や取組むべき課題について検討することができます。使い方次第で、

「Hi!step」「Hi!check」は大学生活をより充実させ、大学での学びをより深めるための強力な味方となってくれるでしょう！

また、これらの2つの新機能「Hi!step」「Hi!check」と、以前からHi!wayシステムに導入されている履修登録や課題提出、出席状況・成績を確認する「クラスプロファイル」をあわせて活用することで、「目標設定(Plan)→日々の学修活動(Do)→確認・検証(Check)→自己評価(Action)」といった学修活動のPDCAサイクルの確立が可能となり、自ら主体的に学ぶスタイルにつながります。

「Hi!step」「Hi!check」が、大学生活の充実とともに自分の成長の手助けとなって活用されることを期待しています。

マイストーリー(入学時等の思い)

2016/01/25 14:55

私は工学高校出身で、高校時代はそのまま就職しましたが、私はなにかにしたいです。出来れば自分のしたいです。

一つのことにはじっくり取り組み、どまます。英語や音楽、簿記や金など種々のある素材も魅力的だと思えます。

物づくりの世界で働いていると思いの。どのような所から分かりますか。

前にも書きましたが、私は工学高校リアデザインと言っても手を通すてくは素材を使ってタンクスや靴を作る卒業制作で作ったワンルームシステム寮での状態で自分が購入しました。

2016/02/02 17:30

高校科を定めて、○○さんのように自らの経験だと、大事なことは、いかにある、つくる、また考える、○○さんも定めたことだね。そんなと、ぜひ○○先生かな。今更、

マイチャレンジ(入学時) (目標設定と振り返り)

2016/02/29 16:30

はよく分かりませんが、どんなものでも熱心に取り組もうと思が新しいことにたくさん挑戦することができればとてもうれしい

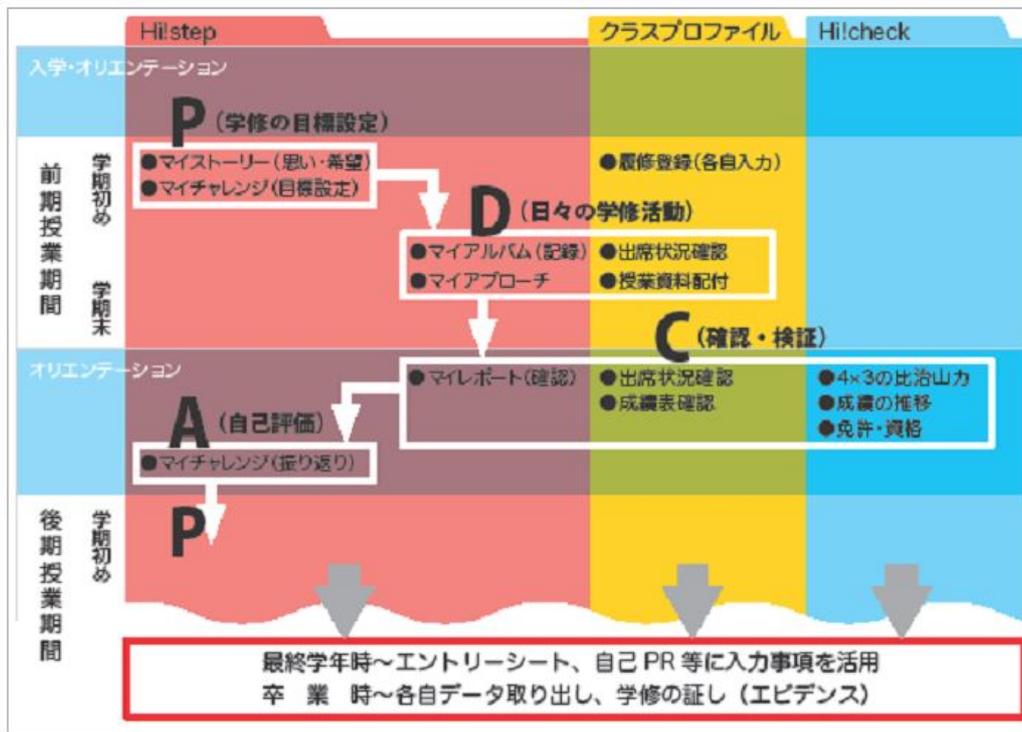
組みました。ダンスや映画・平面構成等これまでも取り組ぶルトや靴、マンガやアニメーションをこれにフィギュアの制で取り組んだものは、フェルトとフィギュアの制作です。車の次はとも千恵様で、後方出口までつまつたのですがア制作では、自分を芸術的に売り出すときに活かすフィギュする自分のことなど想像もなかったので考えることがとても

つくりが出来ることとして私は工学科に決めました。この学私は制作コースを選びました。制作コースも映画コースもあま書に取り組めました。1年生は制作証明、卒業一冊と制作をいり組んだものは、石巻の磯山みゆりによる制作です。現費で作った課題に流し込みます。乾燥して型から出すときが何した。

自分としてはまだまだ自分の物づくりが出来るとは思っていないようになるかなです。しかし、卒業制作前にオリジナルな、焼き物の仕事の中でも、私は陶器など物販を使わない、素材をらくるを使わず素材の土が生きたる箱もなど考えてみたいと

た。えびくから成形、乾燥、車焼き、釉かけ、半焼き、仕上げ乾燥していません。それでもえびくを通して自分が興味を控に少しは近づけたように思います。制作りで制作を5個作りまし

も思いましたよ。でも、今は制作してやらという気持ちも湧いてきたとしてが表現力がさらに高まるよ、がんばろう。



もどる

比治山大学・比治山大学短期大学部 〒732-8509 広島市東区牛田新町4丁目1-1